

雨を活かすまちづくり50年の継承

法政大学デザイン工学部教授 永瀬克己

「雨は天の恵み」、生命あるすべてのものを支える。水なくして生命の存在はない。水のある惑星地球を見てください。雲をつくり球体の上をたなびくように動いている。そして海や陸地、国境に関わりなく雨となって降り注ぐ。さまざまな条件により降るところもあれば、降らないところもある。地球の水は、海水が97%で淡水は極地の氷をふくめて3%にすぎない。人間は、その3%以内(0.01%)で生きている。ゆえに分かち合い大事に使って、戻さねばならない。

都市では、緑が少なくなりコンクリート化率が高くなることによって、地域の局部だけ温度が上昇しヒートアイランド現象がおこってくる。そこに冷たい空気がぶつかると集中的に雨がふる予測の難しい局地的豪雨がおこってくる。

日本では、1時間に50ミリ以上の雨が降る回数は、朝日新聞の記事によれば、1976年～1987年162回、最近1998年～2007年238回と急激に増えている。それだけ都市化が進んでいることになる。



from webarchiv

雨のキーワード



日本はこんなにも豊かな雨の国。雨をつたえるキーワードには、それぞれ広く深い世界がひろがっている。以下のたくさんの方のこぼれ雨粒のなかを散策してください。どこから歩みはじめても結構。たとえば1行目に出てくる「○聴く」：・・・最近、雨の音に耳を傾けたことがあるだろうか。音がでているはずなのに聴こえてこない。密閉された室内から雨は見えても音はない。外をゆくとときも忙しすぎるのであろう。音の記憶がうすい。公園で立ち止まり水たまりの波紋を追う。かすかだが高き音、低き音さまざまである。ぴちっとはねる小人までみえる。立ち止まると自然のシンフォニーが聴こえる。この音を集めてみようか。・・・

【】 ○雨とかたる。○ながめる。○あそぶ。 ○聴く。 ○つかう。 ○飲む。

【】 循環をつくる【】 □集雨 □保雨 □配雨 □整雨 □雨とくらし □溜める

□木々と雨、□雨水タンク □水たまり □湧水 □景観水 □循環がみえる
 □せせらぎ □汚染源 □オアシス □水路 □かさ □勾配屋根 □ひさし □ポンプ □微音 □芝
 棟 □雨と暮らす

【雨を返す】 □蒸散 □蒸発 □浸透 【雨を活かす】 □樋を活かす

【雨のことば】 ○煙雨 ○菜種梅雨 ○恵雨 ○慈雨 ○春雨 ○水雨 ○桜雨 ○五月雨 ○梅
 雨 ○夕立ち ○雷 ○時雨 ○雨乞い ○雨落ち ○絹雨 ○長雨 ○小雨 ○通り雨 ○虎が雨 ○豪
 雨 ○降雨 ○小糠雨 ○おしめり ○狐の嫁入り ○シトシト ○ぼつぼつ ○ざー ○ヒタヒタ ○ぼ
 っりぼっり ○時雨 ○秋雨 ○夜雨 ○雨雲 ○雨霧 ○利休鼠 ○てるてる坊主 ○あまやどり ○紫
 のあめ ○雨だれ ○けぶり ○波紋 ○水たまり ○鏡映り・・・

【雨、水の神】 ○貴船神社 ○丹生川上神社 ○水無神社 ○宗像神社 ○金比羅宮 ○諏訪大社
 ○上・下賀茂神社 ○水若酢神社 ○大杉神社・・・

【雨をゆっくりと】 ideas

【森を維持、再生する】

森は、大きなスポンジである。降った雨を多くの木の葉でうけ、雫となって落ちる。腐葉土のやわらかな土は、スポンジのように雨水を含んでくれる。そしてゆっくりと大地に浸透させていく。葉や大地からは蒸散し水分を空に返してゆく。そんな森を護り、また再生、創成していかねばならない。



【湧水をまもる】

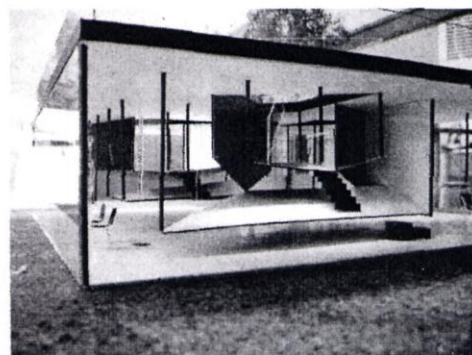
貴重な湧水をまもるためには、地中の水みちを分断するような開発をひかえることである。湧水は水路をつくり、水辺の生命を育み人々に潤いを与える。潤いを感じるためには、大いに水を利用し親しむことである。しかし大きな汚れをださないことが肝心である。

仙川や玉川上水分水網など多くの水辺を再生する。また法的問題を解決していかねばならないが水辺を増やしてゆくこと、蛇行、寄り道しゆっくりの流れを推奨する。

【雑木林、屋敷林、田、畑】

○郊外そして都市に涵養エリアを増やしてゆくこと。
 ○雑木林、屋敷林、田、畑の保全育成のために地域が関わっていく。
 ○食と安全、景観をとりもどす。→境界のデザインを考えること。

1) 武蔵野の雑木林に隣接するレストラン、カフェ



学生作品3年
2

- 2) 田に張り出したレストラン、カフェ
- 3) パレット畑に隣接するレストラン、サラダバー
- 4) 屋敷林カフェ

【公園、小公園】

- 雨水利用の公衆トイレ
- みずたまりができること。雨の日にあられるワンダーランド
日射しとともに消えてゆく水たまり

【商店街】雨の日も楽しく

- 花壇と屋上ミニダム：ミニダムにたまった雨水を利用した花壇-
雨だるま
- 雫を活かした獅子おどし、モビール
- 六地藏：黄金の水と井戸

【住宅地と住宅】雨の利用

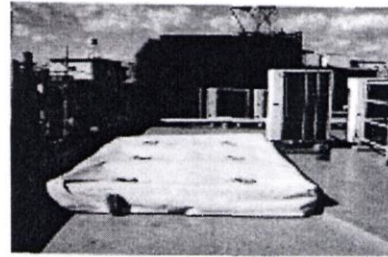
- 路地尊の設置（防災）
- 住宅用屋上・屋内・床下ミニダム
- 衛生関係での利用
- 花壇での利用
- 駐車場での利用
- 環境共生住宅 エクセルギーハウス・システム（黒岩哲彦）

【住宅地と周辺】雨の効果

- 都市農業-空地と生鮮野菜、防災空地
- 江戸野菜のまち
- 街路の緑網化-グリーンネックレス
-

【危機管理】

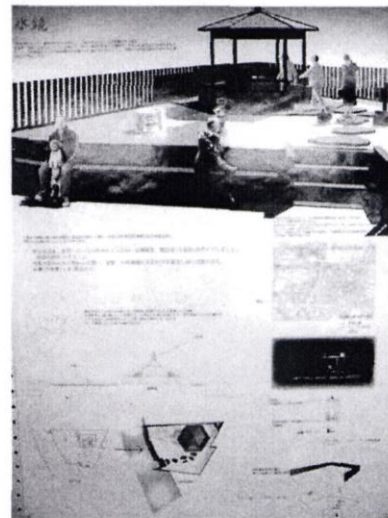
- 「あめリスク・ナウ」：防災科学研究所開発。雨の溜り具合を10分毎、10m四方ごとに算出。1時間先の予測、携帯メールで知らせることを実験中。



屋上のミニダム



小金井商店街の雨だるま



六地藏の井戸

AMEnity town を指向する